

全国



第 2231 号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

# 市議会旬報

令和5年 6月15日  
(2023年)

毎月3回5の日に発行  
発行 全国市議会議長会

〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-2  
代表 TEL 03 (3262) 5234  
旬報 TEL 03 (3262) 5237  
発行人 橋本 嘉一  
https://www.si-gichokai.jp



議長会HP

## 令和5年度第1回 国と地方の協議の場

清水会長

# 骨太の方針/こども・子育て政策



国と地方の協議の場(令和5年度第1回)の会合の様子 (出典：首相官邸ホームページより)

岸田首相は冒頭あいさつで、今国会で成立した改正地方自治法に触れ、今後、地方議会の活性化策が各地域で展開されることに期待を抱いている旨述べた。

これを受けて清水会長は、地方議会の活性化に向けた地方自治法の改正への御礼を述べた。一方、先の統一地方選挙における議員のなり手不足や投票率の低下が依然として

清水会長は意見陳述で、▽地方税財政の充実強化▽こども・子育て政策について要望した。地方税財政の充実強化については、ポストコロナにおける地域のデジタル化、社会保障、防災・減災などの重要課題に対応するため、令和6年度以降

をかけた、実効性のある「こども・子育て政策」を推進するため、国・地方が一体となった取組が必要不可欠であると訴え、地方の意見をしっかりと聴取する仕組みを設けて、政策の着実な推進に要する恒久的な安定財源を確保するよう求めた。



清水会長  
(横浜市)

### こども・子育て 安定財源の確保

地方税財政 一般財源の着実な増額  
令和5年度第1回の「国と地方の協議の場」が5月31日、首相官邸で開かれ、本会からは清水富雄会長(横浜市)が出席した。会合では▽「骨太の方針」の策定等▽こども・子育て政策について地方六団体代表と岸田文雄首相はじめ関係閣僚が協議した。

意見交換では、ポストコロナの経済再生について、日常を取り戻す中で感染状況に留意しつつ、地域経済の本格的な再生に向けた取組が急務だと、当面の物価高対策、企業の収益力向上、職業能力の再開発、持続的な賃上げ、非正規雇用の正規化など、投資・雇用・所得のあらゆる面で強力な対策を講じる必要があると訴えた。

防災・減災対策については、想定を超えた激甚化・頻発化する災害に備えるため、新たな国土強靱化基本計画の策定に当たって、過去のデータや知見にとられない最悪の事態も想定した防災・減災対策の見直しも含めた検討を求めた。

# デジタル田園都市国家構想・地方創生

意見交換会

岡田大臣 × 尾崎政務官  
地方六団体代表

市議会議長会 清水会長

## デジタル田園構想で意見陳述



尾崎デジタル大臣政務官(左)、岡田デジタル田園都市国家構想担当・地方創生担当大臣(中央)、自見内閣府大臣政務官(右)



意見陳述する清水会長(横浜市)

清水富雄会長(横浜市)をはじめ地方六団体の代表は6月7日、デジタル田園都市国家構想及び地方創生に関する地方六団体との意見交換会に出席し、岡田直樹デジタル田園都市国家構想担当・地方創生担当大臣、尾崎正直デジタル大臣政務官らと意見交換を行った。



岡田デジタル田園都市国家構想担当大臣

岡田大臣は、昨年12月に閣議決定した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」に基づく施策を着実に実行し、深化させていく重要性を強調。同会合での地方からの意見を踏まえて、来年度予算要

### 「総合戦略の深化が重要」

求や年末の総合戦略の改訂にも反映させたいとの考えを示した。デジタル田園都市国家構想交付金については、地域の実情に応じて活用できるよう柔軟に制度を見直し、引き続き必要な予算の確保に取り組み、交付金の採択事業については、効果検証を実施し、有効な事例を整理した上で、各自治体に情報提供を行うとした。

デジタル基盤の整備については、本年4月改定のデジタル田園都市国家インフラ整備計画に基づき、地方のニーズに即した取組を行っていくとの考えを示した。デジタル人材の育成・確保については、デジタル人材の地方への還流を目標とし、地域企業への人材マッチングや地方公共団体へのデジタル専門人材派遣などをデジタル人材地域還流戦略パッケージとして集中的に実施す

ると表明した。また、東京一極集中の是正、転出入の均衡に向けた取組については、若者の地方移住に対する支援強化や企業の地方移転が重要だとした。地方創生テレワークのさらなる推進などに加え、▽スマート農業、観光DXなど地方に仕事をつくる取組▽地域交通、医療DXなど魅力的な地域をつくる取組を進め、地方への人の流れをより強化していくとした。



清水会長(横浜市)

清水会長は、デジタル田園都市国家構想の着実な推進など3項目について国の対応を求めた。デジタル田園都市国家構想の着実な推進

地方の主體的かつ継続

的な取組を促進するため、「デジタル田園都市国家構想交付金」の充実に図るとともに、地域間のデジタル格差が生じないように、5G、光ファイバ等のデジタルインフラの整備や、専門的なデジタル人材の育成確保について重点的な取組を求めた。デジタル政策の検証と情報提供

まちづくり、産業、交

人口の地方定住  
コロナ禍によるテレワ

通、医療・福祉など様々な行政分野でデジタル技術を活用した取組事例が全国各地で広がる一方、費用対効果や事業の継続性などの課題や問題点も指摘されているため、実際の取組事例の検証を行うた上で、有効な政策は引き続き横展開を図り、改善を要する事例は原因を整理の上、自治体への情報提供を求めた。

ークの普及などで東京圏から地方圏への人口分散が見られたが、感染の鎮静化、社会経済活動の正常化に伴う東京圏への人口回帰現象が指摘されている。昨年12月に閣議決定された総合戦略で「地方と東京圏との転入・転出について2027年度に均衡する」という重要業績評価指標が打ち出されたが、実現には次元の異なる大胆な政策が必要として、今後の具体的な戦略・戦術の提示を求めた。

北海道・中国・四国・九州

地方議長会総会で新会長選任

4月13日開催の東北・北信越・関東市議会を皮切りにスタートした各地方市議会議長会の定期総会は、6月8日開催の四国市議会議長会・九州市議会議長会の定期総会をもって全ての開催が終了した。地方議長会総会では、会長はじめ役員を改選し、議案を決定。このうち要望議案3件を部会提出議案、1件を予備議案として6月14日開催の本部第99回定期総会へ提出する。

北海道市議会議長会

第86回総会

北海道市議会議長会は5月30日、札幌市（開催市）江別市）で第86回定期総会を開催。新会長に飯島弘之札幌市議会議長を選任するとともに、国に対する要望議案を決定した。議案審議では、会長提出議案として令和4年度決算を認定し、5年度事業計画、予算を決定した。

続いて、各支部から提出された議案4件を決定した（左表）。このうち、左表1、2、4の3件を本部第99回定期総会へ部会提出議案として提出し、左表3を予備議案とすることを決定した。



飯島北海道議長会会長（札幌市）

北海道市議会議長会 各支部提出議案

Table with 2 columns: Item Name, Branch/Region. Items include: 1. Promotion of construction of the new Hokkaido trunk line, 2. Early resolution of the Northern Territory issue, etc.

中国市議会議長会 第152回総会

中国市議会議長会は5月30日、岡山市で第152回定期総会を開催。新会長に田口裕士岡山市議会議長を選任するとともに、国に対する要望議案を決定した。議案審議では、会長提出議案の令和4年度決算を認定するとともに、5年度予算を決定した。

続いて、各県支部から

中国市議会議長会 各県支部提出議案

Table with 2 columns: Item Name, Prefecture. Items include: 1. Securing necessary financial resources for ICT education environment, 2. Promotion of mountain road construction, etc.



田口中国議長会会長（岡山市）

提出された要望議案15件を決定した（左表）。このうち、左表7、10、13の3件を本部第99回定期総会へ部会提出議案として提出し、左表4を予備議案とすることを決定した。

役員補欠選任

関東部会長

関東部会長の市の水戸市で議長交代があり、役員に欠員が生じたため、役員補欠選任を6月8日付けで実施した。後任には、大津亮一水戸市議会議長が



大津関東部会長（水戸市）

選任された。なお、6月14日に本会定期総会を開催し、役員の改選が行われるため、任期は6月14日まで。

四国市議会議長会 各県市議会議長会提出議案

Table with 3 columns: Item Name, Prefecture, and Name. Contains 12 items related to disaster prevention, education, and infrastructure in the Shikoku region.



渡部四国議長会会長 (松山市)

四国市議会議長会は6月8日、松山市で第85回定期総会を開催。新会長に渡部克彦松山市議会議長を選任するとともに、国に対する要望議案を決定した。

四国市議会議長会 第85回総会

議案審議では、慶弔規程の一部改正、令和5年度予算を決定した。

九州市議会議長会 第98回総会



毎熊九州議長会会長 (長崎市)

九州市議会議長会は6月8日、長崎市で第98回定期総会を開催。新会長に毎熊政直長崎市議会議長を選任するとともに、国に対する要望議案を決定した。

議案審議では、会長提出議案として令和5年度予算を決定した。

九州市議会議長会 各県支部提出議案

Table with 3 columns: Item Name, Prefecture, and Name. Contains 21 items related to infrastructure, education, and regional development in the Kyushu region.

※「義務教育段階における教育環境の改善及び充

こと決定した。

議案審議では、会長提出議案として令和5年度予算を決定した。

議案審議では、会長提出された要望議案21件を決定した(左表)。

iJAMP「市議会最前線」/ 香川県坂出市



市議会が進める独自の取組を毎月紹介する時事通信社 iJAMP「市議会最前線」。6月は香川県坂出市が取り組む「高校生とともに住みたいまちを考える」を紹介しています。

本記事は、本会ウェブサイト「議会改革の取組」でご覧になれます。

# 最近の意見書・決議の動向

(令和5年2月～4月)

令和5年2月から4月に全国の市区議会でも可決された意見書・決議のうち、本会に報告のあったものを取りまとめた。件数の多い順に主な内容を紹介する。

## コロナ後遺症患者 日常守る取組強化

新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取組みの強化を求める意見書が、60件で最多だった。

意見書では、新型コロナウイルス感染症の罹患

※「本会に報告のあった件数」とは、各市区議会から本会HPの「議事事務局専用ページ」のオンライン調査・回答システムに入力された意見書・決議（平成16年以降のもの）は、「事務局専用ページ」から検索し、閲覧できます。

なお、各市区議会から本会HPのオンライン調査・回答システムに入力された意見書・決議（平成16年以降のもの）は、「事務局専用ページ」から検索し、閲覧できます。

者の中で疲労感・倦怠感などの後遺症を訴える患者が増えており、治療法の確立が重要な課題であると指摘。

その上で、①新型コロナウイルスの発生状況について、筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群との関連も含めた実態調査の推進②一部医療機関で実施されているBスポット療法（上咽頭擦過療法）等の検証、療法の標準化による後遺症に対応できる医療機関や相談窓口の拡充③新型コロナウイルス感染症による後遺症の原因究明と新たな治療法の確立に向けた研究予算の確保などを要望している。

## 認知症家族も安心な 社会の構築

認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書は55件。

意見書では、高齢化率の上昇に伴い認知症患者の増加が予測され、将来を見据えて備えの拡充が求められていると指摘。認知症の人も家族も安心して暮らせる地域の構築及び患者や家族の困難を最小限に抑えるため、①認知症サポーター等の育成促進や、身近な薬局や介護施設等への相談窓口の開設支援②当事者や家族との連携を重視した薬や対処法等の研究開発体制の強化③認知症の人と家族に寄り添う制度の整備④（仮称）認知症基

本法」の整備などを求めている。

## アスベスト被害 対策強化

アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書は37件。

意見書では、①アスベストによる健康被害者の治療や進行抑制に効果のある研究・開発の促進、そのための安定的な予算確保②地域の建築物におけるアスベストが含まれる建材の使用の有無の事前調査と解体・処分までの追跡調査の強化③改正大気汚染防止法施行によ

る建物の解体などにおける飛散防止対策の実施状況調査の強化などを要望している。

## 地域GXの促進

地域のグリーントランスフォーメーション（GX）の促進を求める意見書は34件。

意見書では、①各家庭の省エネ促進に向けて関係省庁で連携し、住宅の省エネ化や太陽光発電と蓄電池を組み合わせた電力の自給自足への支援強化②蓄電池の大容量化、低コスト化とともに

余剰電気を水素で蓄えること等を可能とする研究開発の加速③熱需要の脱炭素化や熱の有効利用に向けた設備等の導入促進④太陽光パネルの大量廃棄に備えた廃棄・再生施設整備への投資促進、太陽光発電施設の維持管理や更新など再生可能エネルギーによる電力供給量を確保するための制度的措置の検討⑤電力の広域系統整備のための資金調達等が可能となる環境整備、効率的な送電システム整備への技術開発の強化」を求めた。

### 2月から4月に可決した意見書・決議の状況

件名	意見書	決議
○新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取組の強化	60	—
○認知症の人も家族も安心な社会の構築	55	—
○アスベスト被害を抑える対策の強化	37	—
○地域のグリーントランスフォーメーション（GX）の促進	34	—
○保育士の配置基準の見直し及び処遇改善	33	—
○最低賃金の改善	16	—
○带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化	14	—
○不登校児童生徒に対して多様な学習機会確保のための経済的支援制度の確立	14	—
○LGBTQに関する差別を解消し、人権を守る法整備	13	1
○学校給食費の無償化	10	1
【小計】	286	2
○その他	211	37
【総合計】	497	39

※件名は代表的なもので、同内容のものも含まれている  
※意見書・決議の件数が多い順に掲載

令和5年度  
新たな知と方法を生む地方創生セミナー

一般財団法人  
地域活性化センター  
Japan Center for Regional Development

# 地方議会議員特別セミナー

— これからの地方自治と議員活動の  
ための最新のヒント —

令和5年  
**8/4** (金)  
13:20 - 17:30

本セミナーは、地方議会議員の活動、議会での政策提言の改善・強化に資する内容を目的として、各地で地方創生にむけた重要な役割を持つ、幅広い視野を持って取り組む地方議会議員の繋がりを創出することを目指しています。

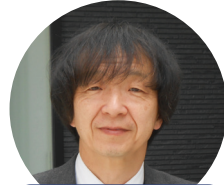
## 講演・演題



片山 善博

大正大学地域構想研究所所長  
元総務大臣

演題:「地方自治をめぐる  
今日的課題と議会への期待」



小西 砂千夫

地方財政審議会会長  
関西学院大学名誉教授

演題:「地方財政をめぐる直近の  
状況」

省庁政策  
紹介

こども家庭庁

長官官房総務課

演題:「こども家庭庁の政策と  
地方で変わること」(仮題)

## 講座の特徴

- ▶ 議会での提言、活動にすぐに使える  
ヒントが得られます。
- ▶ 著名講師を招いた少人数セミナーで、  
親しく意見交換できます。  
参加者間の交流時間もあります。

日程 令和5年8月4日(金) 13:20 - 17:30  
会場 日本橋プラザビル3階 会議室2, 3  
東京都中央区日本橋 2-3-4  
参加費 15,000円 ※センター賛助会費として  
交流会 講演後、希望者による交流会を開催(要参加費)  
定員 25名  
申込 地域活性化センター ウェブサイトから

第54回『都市問題』  
公開講座

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所  
The Tokyo Institute for Municipal Research



## 「関東大震災100年 - ひとつとは何を受け継いできたのか」

関東大震災からの復興では、土地区画整理による燃えにくい街区形成や耐火建築化の促進など、災害に強いまちづくりが行われた。発災から100年が過ぎ、復興期に建設された建物の多くが取り壊され、震災の記憶は人々の脳裏から薄れてしまっている。とはいえ、地域を虫の目で見ると、復興小学校と小公園の組み合わせなどのハードが残っていたり、復興理念や防災意識などのソフトが継承されていたりするのではないだろうか。本講座では、発災から100年たった東京において、地域に住まうひとつとが関東大震災の被災と復興から何を受け継いできたのかを考えたい。

### 日程・会場

日程 令和5年7月22日(土)  
13:00~16:00 (開場12:30)  
場所 日本プレスセンター 10階ホール  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1  
参加費 無料

### 申込要領

参加申込 後藤・安田記念東京都市研究所  
ホームページより   
申込期限 令和5年7月20日(木)  
※満席となりしだい受付を終了します。  
※本講座は、オンライン配信をあわせて行います。  
視聴方法等はホームページにてご案内いたします。

### 出演者

#### 基調講演

鍼灸師・海老原商店を活かす会代表 海老原 義也 氏  
共立女子大学家政学部児童学科准教授 小林 正泰 氏  
東京大学・大学院工学系研究科  
都市工学専攻准教授 中島 直人 氏

#### パネルディスカッション

鍼灸師・海老原商店を活かす会代表 海老原 義也 氏  
共立女子大学家政学部児童学科准教授 小林 正泰 氏  
東京大学・大学院工学系研究科  
都市工学専攻准教授 中島 直人 氏  
【司会】  
東京大学・大学院工学系研究科都市工学  
専攻教授・東大まちづくり大学院コース長 小泉 秀樹 氏

お問合せ先

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-3 市政会館5階 TEL.03-3591-1201 FAX.03-3591-1209  
<https://www.timr.or.jp/>

▶▶▶ 令和5年6月発行

読みやすい2色刷り

# 地方議会議員 ハンドブック

第2次改訂版  
全国市議会議長会 著

## 議会運営の手引書

地方自治法や会議規則で定められている議会のルール読みやすい  
2色刷りにしてをわかりやすくまとめた待望の最新改訂版

本会はこのほど「地方議会議員ハンドブック 第2次改訂版」を発刊しました。

本書は、地方議会関係者の方々からの要望を受け、地方議会のしくみや議事の流れを分かりやすく解説し、議会での活動のポイントをまとめたハンドブックとして、平成19年6月に発刊しました。

その後、平成29年6月の改訂版を経て、このたび、災害等による開会日の変更や委員会のオンライン開催など、最新の地方自治関係法令及び行政実例に対応した内容となっております。

本書の構成は、大きく「議会の基本」「本会議の運営」「委員会の運営」に分け、できるだけ平易な記述とし、読みやすいよう2色刷としております。

本書が地方議会議員の方々、議会事務局をはじめとする関係機関の方々に身近なハンドブックとしてご活用いただき、地方分権の時代にふさわしい活力ある地方議会の運営につながれば幸いです。



## 目次

### 第1章 議会の基本

議員の定数／議員の選挙／議員の身分の得喪／任期／兼職禁止／兼業禁止／議員の権利／議員の義務／議会の権限／検査権／懲罰／請願と陳情／意見書提出権／100条調査／資格決定／不信任議決／自主解散権／政務活動費／議員報酬・費用弁償・期末手当／議員派遣

### 第2章 本会議の運営

地方議会の招集と会議の種類／応招／会期／議席／会議時間／休憩・延会・休会／定足数とその例外／開議請求／議長及び副議長／議案の種類／議事日程／基本的な議案等の審議の過程／議案等の説明／説明員／一般質問と質疑／緊急質問／事件の委員会付託と省略／委員長報告、委員会の中間報告／討論／議案の修正／事件の訂正や撤回／発言と発言通告書／議員の発言取消と発言訂正／表決／議会の諸原則／除斥／本会議外部からの意見聴取／閉会中の継続審査／本会議の会議録

### 第3章 委員会の運営

委員会／委員／委員長及び副委員長の互選方法／委員会の招集／委員会の会議時間／委員会の公開／委員会における会議運営／議長と委員会／委員会の特殊形態／委員会の権限／委員会外部からの意見聴取／閉会中の継続審査／委員派遣／中間報告／委員会報告書／少数意見／附帯決議／再付託及び再審査／委員会の会議録／秘密会／発言／審査期限／秩序保持に関する措置／本会議と委員会の関係

### 第4章 協議等の場

#### ◎資料

- ・地方自治法(第2編第6章及び第7章議会関係条文抜粋)
- ・標準市議会会議規則
- ・標準市議会委員会条例

## ご購入、お問合せ

株式会社ぎょうせいにて受付しております

株式会社 ぎょうせい

〒136-8575

東京都江東区新木場 1-18-11

TEL 0120-953-431 (平日 9:00 ~ 17:00)

 株式会社ぎょうせいオンラインショップ 

地方議会議員ハンドブック <第2次改訂版>

編著者名 全国市議会議長会／著

判型 A5・232ページ

商品形態 単行本・電子書籍

発行年月 令和5年6月

販売価格 2,200円(税込み)

# 第18回 全国市議会議長会研究フォーラム

令和5年 10月25(水)日 ▶ 10月26(木)日  
13:00~(開場・受付12:00~) 9:00~(開場8:30~)

西日本総合展示場 新館 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目8-1



北九州市は「日本新三大夜景都市」全国1位に認定。写真上は、皿倉山からの夜景。写真下は左から小倉城、工場夜景、国の重要文化財の門司港駅及び若戸大橋。記事両端を彩る縞は、小倉織の市制60周年の記念柄。

<b>プログラム</b>	第10月25日(水)	12:00	開場・受付開始	第10月26日(木)	9:00	第4部 課題討議
		13:00	開会式		11:00	閉会式
		13:20	第1部 基調講演		11:30	第5部 視察
		14:40	第2部 パネルディスカッション			
		16:50	終了			
	17:15	第3部 意見交換会				

本会主催の第18回研究フォーラムが10月25、26の両日、市制60周年を迎えた福岡県北九州市の西日本総合展示場新館で開催されます。今回の大会テーマは「統一地方選挙の検証と地方議会の課題(仮)」。

パネルディスカッションや事例報告を交えた課題討議を行う予定です。参加申込など詳細については、追って本会ウェブサイトに掲載いたします。お問合せは企画議事部(093-3262-2303)まで。



日南市役所新庁舎 (写真提供=日南市)



議場 (同左)

**新庁舎落成**

▽日南市(宮崎県)  
〒887-8585  
日南市中央通1-1-1  
電話番号、ファクス番号は変更なし

内壁には市内で育成される**飢肥杉**が使用され、木の温かみのある議場となっており、傍聴席にはバリアフリー対応のスロープや親子席などを設置し、開かれた議会を目指している。

▽調査	井上耕志(6・15)	▽佐世保	林健二(5・17)	▽伊豆の国	島崎孝(5・16)
▽日置	並松安文(6・9)	▽目黒	おのせ康裕(5・24)	▽副議長	高橋隆子(4・28)
▽練馬	田中よしゆき(6・9)	▽加須	小坂裕(5・25)	▽伊豆の国	高橋隆子(4・28)
▽土別	山居忠彰(6・9)	▽島田	藤本善男(6・1)	▽宇佐	多田羅純一(5・10)
▽中野(長野)	原澤年秋(6・8)	▽加西	丸岡弘満(6・2)	▽諏訪	井上登(5・15)
▽水戸	大津亮一(6・6)	▽尾鷲	仲明(6・5)	▽東久留米	
▽鎌倉	池田実(6・6)	▽吹田	野田泰弘(6・5)	▽白井	秋谷公臣(5・16)
▽吉野川	細井英輔(6・5)	▽尾鷲	濱中佳芳子(6・5)	▽佐世保	久野秀敏(5・17)
▽栗東	上田忠博(6・5)	▽島田	藤本善男(6・1)	▽目黒	吉野正人(5・24)
▽吹田	野田泰弘(6・5)	▽加須	丸岡弘満(6・2)	▽加須	金子正則(5・25)
▽尾鷲	仲明(6・5)	▽島田	大村泰史(6・1)	▽加西	高見博道(6・2)
▽吉野川	相原一永(6・5)	▽足立	長井まさのり(6・5)		
▽水戸	高倉富十男(6・6)				
▽栃木	酒井妙子(6・9)				
▽日置	天谷浩明(6・9)				
▽系魚川	横山人美(6・12)				
▽調布	内藤美貴子(6・15)				
▽事務局長					
▽胎内	佐藤一孝(4・1)				
▽鎌倉	茶木久美子(4・1)				
▽八代	宮川武晴(4・1)				
▽いすみ	村杉桂樹(6・1)				